

株式会社ナイスケア 自社版キャリアマップの策定

会社概要

株式会社ナイスケアは、東京都目黒区、世田谷区、大田区、川崎市周辺で、「地域のコンビニ介護屋」をキャッチフレーズに、訪問介護、通所介護、居宅介護支援、福祉用具等を地域で展開しています。



取組のきっかけ・現状

年度の様々な時期に、新卒や中途の採用を行っており、採用者は、全く初めて介護の仕事に就く、施設介護は経験したことがあるけれど在宅介護は初めてなど、採用者の介護経験の状況はそれぞれ異なっています。

そのため、入社した時から、各人のレベルに応じた目標設定を行い、当社において、どのようなことを実現していきたいのか、どのようにキャリアアップしていきたいのか、考えてもらう必要があると考えていました。

具体的な取り組みと活用ツール

そこで、職業能力評価基準に連動している在宅介護業のキャリアマップを参考に、自社版のキャリアマップを作成することとしました（別添参照）。

レベル1には、まず、初めて仕事に就く新卒の新入社員を想定した「ケアスタッフ初任」を設定しました。最低限、初任者として持っていてほしい知識や技術レベルです。そして、レベル1を二つに分け、「ケアスタッフ初任」の上に「ケアス

タッフ初級」を設けました。「～できる」と断言できるようになれば「ケアスタッフ初級」へとステップアップします。

次に、レベル2とレベル3初級あたりに「ケアスタッフ中級」を設け、ここもレベルを2つに分けました。当社は中途採用者が多く、多くが介護現場を経験してきています。当社で初めて仕事に就くとしても「ケアスタッフ初級」からのスタートとはできません。そこで、中途採用者のスタート用に「ケアスタッフ中級」を設定しました。このレベルで着実に業務を行うことができ、さらに自身で考え、行動できるとなれば「ケアスタッフ中級」へとステップアップします。「ケアスタッフ中級」はレベル2上級～レベル3初級あたりを想定しています。

その上のレベル3が「ケアスタッフ上級」と「リーダー候補」+「サービス提供責任者」です。「リーダー候補」は、少しでも早くレベル4の「チームリーダー」に上がるよう育てたいと設定したものです。

「ケアスタッフ上級」は管理部門や教育部門へはいかず、熟練のケアスタッフとしてレベルアップを図っていく層を想定しています。

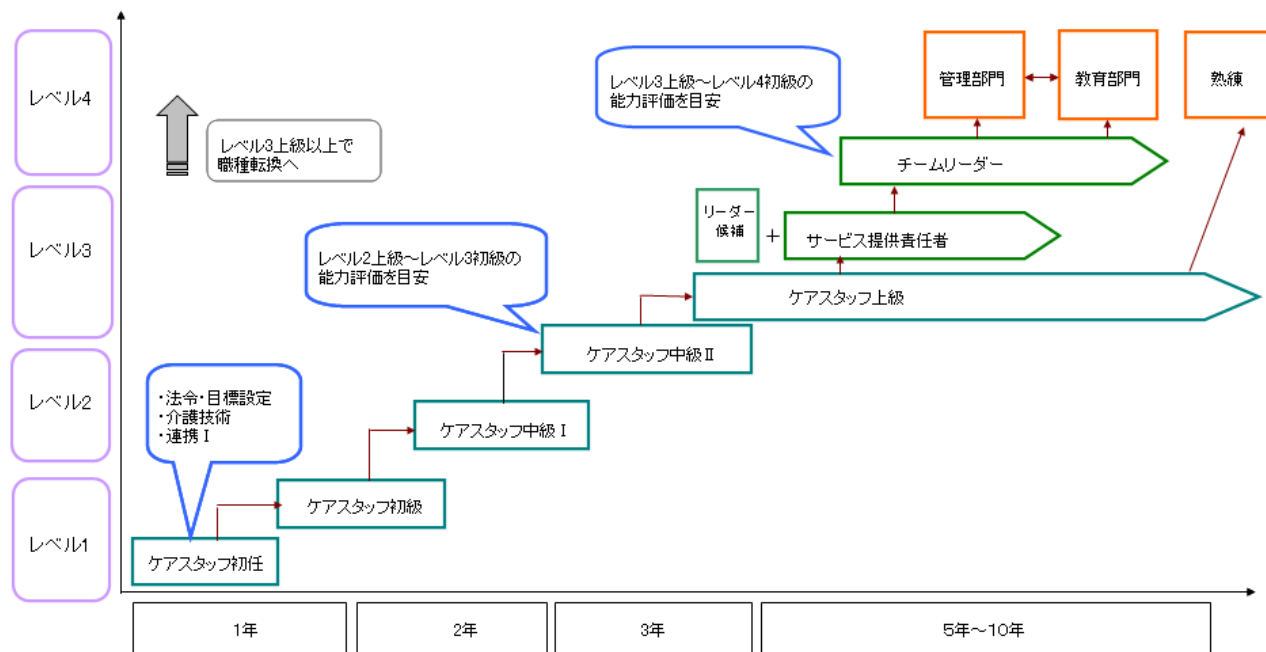
今回作成したキャリアマップは常勤を想定し、横軸に示している目安の年数も、常勤をイメージしています。「ケアスタッフ中級」の3年は、介護福祉士の資格取得のための経験年数にも基づいています。

今後の課題と方向性

今後は、このキャリアマップに合わせた自社版の職業能力評価シートを作成し、ケアスタッフの育成を図っていきたくと考えています。

平成 24 年 3 月

(別添) 株式会社ナイスケア 在宅介護事業におけるキャリアマップ



キャリアマップの解説はこちら (<http://www.mhlw.go.jp/bunya/nouryoku/syokunou/03.html>)